

フリガナ	ハヤセ	ユウヤ
氏 名	姓 早瀬	名 裕也
生年月日	平成 3 年 3 月 23 日生	

専門分野	細胞分類学
研究対象	ヨモギ属、トウヒレン属、メタカラコウ属、テンナンショウ属
所属学会	日本植物分類学会、富山県生物学会
富山県植物誌改訂担当	ツツジ科・キョウチクトウ科・ツユクサ科・キク科ヨモギ属 他
ORCID ID	c

調査研究業績

1 論文発表

早瀬裕也・若杉美仁・石澤岩央. 2025. 富山県新産のエンシュウムヨウラン. 富山県中央植物園研究報告 30: 37-43.

早瀬裕也. 2025. 富山県中央植物園の保有するサクラ栽培品種の挿し木増殖法の検討 1: ‘越の冬桜’ (コシノフユザクラ) とマメザクラ‘さきがけ’の緑枝挿し. 富山県中央植物園研究報告 30: 66-77.

早瀬裕也. 2025. 富山県中央植物園の保有するサクラ栽培品種の挿し木増殖法の検討 2: ‘伊加流伎白八重’ (イカルギシロヤエ) のひこばえによる挿し木事例. 富山県中央植物園研究報告 30: 79-84.

鈴木邦雄・早瀬裕也. 2025. 富山県で急速に蔓延しつつあるチュウゴクアミガサハゴロモ. 月刊むし 648: 20-22.

岩田朋文・桐山 哲・早瀬裕也. 2024. 富山県で 2023 年に確認されたツヤハダゴマダラカミキリの記録一覧. 富山市科学博物館研究報告. 48: 47-52.

早瀬裕也・和久井彬実・中田政司・国土交通省北陸地方整備局利賀ダム工事事務所. 2024. 富山県産チョウジソウ (キョウチクトウ科) の生息域外保全と挿し木増殖. 富山県中央植物園研究報告. 29: 55-62.

早瀬裕也. 2023. 富山県産のヤエイチリンソウ (キンポウゲ科). 富山県中央植物園研究報告. 28: 25-34.

岩田朋文・桐山 哲・早瀬裕也. 2023. 富山県における 2021 年および 2022 年のツヤハダゴマダラカミキリ生息状況. 富山市科学博物館研究報告 47: 11-18

早瀬裕也・桐山 哲. 2022. ツヤハダゴマダラカミキリ *Anoplophora glabripennis* の富山県中央植物園への侵入とその被害 (速報). 富山県中央植物園研究報告. 27: 71-84.

早瀬裕也. 2021. アラサワトウヒレン (キク科) の新産地. 植物研究雑誌 96(4): 246-249. [審査あり]

早瀬裕也・大原隆明. 2021. 富山県におけるスズカマムシグサ (サトイモ科) の自生地. 富山

県中央植物園研究報告. 26: 37-44.
志内利明・早瀬裕也. 2021. タイヨウフウトウカズラの冷蔵種子保存が発芽に及ぼす影響. 富山県中央植物園研究報告. 26: 53-58.
早瀬裕也・志内利明. 2020. ヒメタニワタリの孢子体形成と順化. 日本植物園協会ニュースレター No. 31: 5-6.
早瀬裕也. 2020. 富山県新産のスズカマムシグサ（サトイモ科）. 富山県中央植物園研究報告. 25: 27-30.
Hayase Y., Himeno R., Horii Y. and Iwatsubo Y. 2019. Tetradecaploid ($2n = 196$) cytotype of <i>Arisaema heterophyllum</i> (Araceae), newly found in Japan. J. Jap. Bot. 94(1): 9-14. [審査あり]
Hayase Y. and Iwatsubo Y. 2019. Karyotype of <i>Scorzonera rebunensis</i> (Asteraceae). J. Jpn. Bot. 94(3): 173-177. [審査あり]
早瀬裕也. 2019. 富山県産テンナンショウ属マムシグサ群植物の変異. 富山の生物 58: 50-59.
関戸菜々子・姫野諒太郎・早瀬裕也・小谷瑛輔. 2019. ナツヅタの樹液による芋粥再現実験. 群峰 5 (富山文学の会 10 周年記念号): 122-142.
早瀬裕也・篠筥公隆・姫野諒太郎・岩坪美兼. 2018. 富山県産希少植物 3 種 (クロヤツシロラン, ホンゴウソウ, マイヅルテンナンショウ) の新産地. 富山の生物 57: 64-69.
Iwatsubo Y., Hayase Y. 2017. Chromosome study of <i>Chamaele decumbens</i> (Umbelliferae). J. Phytotax. Geobot. 65(2): 91-93. [審査あり]
2 著書・その他
早瀬裕也・志内利明. 2020. ヒメタニワタリの孢子体形成と順化. 日本植物園協会ニュースレター No. 31: 5-6. (査読無)
3 学会発表等
早瀬裕也. 2025. 富山県中央植物園の保有するサクラ園芸品種の挿し木増殖法の検討 —サクラ‘伊加流伎白八重’のひこばえによる挿し木事例—. 富山県中央植物園 令和 6 年度研究発表展・発表会. 口頭発表.
早瀬裕也. 2024. オニアザミの正確な学名について. 令和 5 年度富山県中央植物園研究発表展・発表会
早瀬裕也. 2023. 富山県のヤエイチリンソウについて. 令和 4 年度富山県中央植物園研究発表展・発表会
早瀬裕也・大原隆明・神戸敏成・田川一希・芹沢俊介・渡邊幹男. 2023. 日本産ハルリンドウの分類学的再検討. 日本植物分類学会第 22 回大会 (千葉大学) 口頭発表.
早瀬裕也. 2022. 富山県中央植物園でのツヤハダゴマダラカミキリの発生. 令和 3 年度富山県中央植物園研究発表展・発表会
岩田朋文・桐山 哲・早瀬裕也. 2022. 講演「富山県でのツヤハダゴマダラカミキリの発生について」. 富山県高等学校教育研究会生物部会野外教材研究委員会第 4 回研修会
早瀬裕也. 2021. 富山県におけるスズカマムシグサ（サトイモ科）の自生地. 令和 2 年度富山県中央植物園研究発表展・発表会
柿嶋 聡・松本哲也・大野順一・星山耕一・大西憲太郎・早瀬裕也・末次健司・伊東拓朗・常木 静河・小林禧樹・芹沢俊介・邑田 仁・奥山雄大. 2021. ゲノムワイド SNP データに基づく系

統解析から明らかになりつつある日本産テンナンショウ属マムシグサ節の多様化と送粉様式の進化. (公社) 日本植物学会第 84 回大会オンライン開催.		
柿嶋 聡・松本哲也・大野順一・星山耕一・大西憲太郎・ <u>早瀬裕也</u> ・末次健司・伊東拓朗・常木静河・永野 惇・小林禧樹・芹沢俊介・邑田仁・奥山雄大. 2021. 網羅的タクソンサンプリングに基づく分子系統解析から見えてきた日本産テンナンショウ属マムシグサ節の多様性と分類学的課題. 日本植物分類学会第 20 回大会オンライン開催.		
東 義詔・川住清貴・ <u>早瀬裕也</u> ・志内利明・川窪伸光・中田政司. 2020. 富山県氷見市小境海岸産ウミクサ類の開花フェノロジー. 日本植物分類学会第 19 回大会 (岐阜大学) 口頭発表.		
<u>早瀬裕也</u> . 2020. 富山県新産テンナンショウ属植物スズカマムシグサ. 令和元年度富山県中央植物園研究発表展・発表会		
<u>早瀬裕也</u> . 2018. 富山県産テンナンショウ属 (<i>Arisaema Martius</i> : Araceae) の形態変異. 富山県生物学会 平成 30 年度研究発表会. 口頭発表.		
<u>早瀬裕也</u> ・永川秀康・岩坪美兼. 2018. ホクロクトウヒレンの細胞地理学的研究. 北陸植物学会 平成 30 年度大会 (富山大学) 口頭発表.		
<u>早瀬裕也</u> ・宮下啓子・眞田 匠・岩坪美兼. 2018. 日本海沿岸のオオヨモギ類似種の分布と核型の多様性. 日本植物分類学会第 17 回大会 (金沢). ポスター発表.		
篠筥公隆・姫野諒太郎・ <u>早瀬裕也</u> ・岩坪美兼. 2017. 富山県新産の植物ホンゴウソウ. 富山県生物学会 平成 29 年度研究発表会. 口頭発表.		
<u>早瀬裕也</u> ・岩坪美兼. 2017. 日本産ウスユキソウ属栽培品の染色体数. 北陸植物学会 平成 29 年度大会 (新潟大学) 口頭発表.		
<u>早瀬裕也</u> ・姫野諒太郎・岩坪美兼. 2016. 富山県希産植物 (クロヤツシロラン, マイヅルテンナンショウ) の新産地. 富山県生物学会 平成 29 年度研究発表会. 口頭発表.		
<u>早瀬裕也</u> ・小林知春・宮下啓子・新田雅志・川島有貴・岩坪美兼. 2015. 日本産ヨモギ属の雑種. 北陸植物学会 平成 27 年度大会 (金沢大学). 口頭発表.		
岩坪美兼・宮下啓子・小林知春・新田雅志・ <u>早瀬裕也</u> . 2014. オオヨモギの二型およびヨモギとの雑種の染色体. 染色体学会第 65 回年会 (倉敷). ポスター発表. (In: Abstracts of the 65th Annual Meeting Kurashiki: Abstracts of the oral and poster presentation. Chrom. Sci. 17(1-4): 27.)		
4 社会貢献活動 (委員等の受託)		
年度	内 容	依頼者